第21号

プリモ動物病院新聞 ～プリモタウン～

2014. 2.15　第21号
偶数月15日発行
お問合せ：
http://www.primo-ah.jp/inquiry/

Check!

この時期、気をつけたい ワンちゃんとネコちゃんの健康管理

ワンちゃんの健康管理

メスのワンちゃんの避妊手術について

皆さんのワンちゃんは、避妊をしていますか？
赤ちゃんがほしいなあと思っていたり、今は健康だし、麻酔をかけるのも怖いし・・と、避妊をされてない方もいらっしゃると思いますが、避妊手術をすることで予防できる病気があります。今回は、そのような病気をいくつかご紹介したいと思います。

【子宮蓄膿症】
子宮の中に膿が溜まる病気で、中～高齢犬に多く見られます。

子宮蓄膿症のサイン
●元気食欲低下
●嘔吐・下痢
●陰部からの出血（膿）発情が長く、出血が多い
●多飲多尿
●お腹が膨らむ（膿が溜まるため）

ワンちゃんの発情出血は通常10日から2週間くらいで、それ以降は大量の出血が続くことはありません。子宮蓄膿症は発情終了後数週間～2ヶ月の間に発症することが多いので、出血の量が多い・生理が長い、と感じたら要注意です。
子宮蓄膿症を放っておくと、子宮内で繁殖した細菌が全身へ広がり死に至ります。子宮蓄膿症になると子宮を全部摘出する手術を行います。全身状態が悪くなっている中での手術はワンちゃんにとってリスクも高くなってしまいます。

【乳腺腫瘍】
ワンちゃんの乳腺にできる腫瘍です。ワンちゃんの場合、50％が悪性腫瘍（ガン）といわれています。ガンが進行すると肺や他の臓器に転移してしまい、完全に治すことは難しくなります。一方この病気は初回発情前に避妊手術を行えば、高い確率で発生を予防できるといわれています。
どちらも未避妊のメスのワンちゃんに多く発生する病気ですので、もし少しでも異常を感じたら、病院へ受診してください。

今回ご紹介した病気は、避妊手術をすることで予防できる病気でもありますので、子犬を望まれないのであれば、病気の予防として避妊手術を考えてみてはいかがでしょうか。

プリモ動物病院相模原中央
動物看護師　松本

ネコちゃんの健康管理

猫の便秘について

最近、家の猫ちゃんの便の硬さ・回数・量は、以前に比べてどうですか？
年齢を重ねるにつれて動きが鈍くなるように、腸の動きも鈍くなってしまうため、便秘になりやすくなります。猫ちゃんの便秘も人と同様に便の出る頻度が減ったり、全く出なくなってしまうことを言います。

【どうして便秘になるの？】
高齢による活動量の低下、肥満体型、そして食物繊維の少ない食事等の原因により、腸の動き（蠕動運動）が低下することで、便が乾燥し硬くなり便秘になりやすくなります。
また、毛玉等の異物が便に混ざることも便秘の原因の一つです。

【どんな症状が起きるの？】
■コロコロと乾燥した硬い便をする。
■トイレに何度も通い、排便姿勢をとる。
■食欲がない。
といった症状等があります
便秘が続くことで巨大結腸症という結腸が拡がってしまう病気等に繋がる恐れもあります。日頃の生活でそのような症状が見られた際は、早めに病院への受診をおすすめ致します。

【予防方法はないの？】
一つは、食事を繊維質の多い食事に変えることで便の排泄をサポートする事が出来ます。さらに肥満対策としては、食事管理を踏まえ、適度な運動を行うことが必要です。

また、当院では、硬くなってしまった便に水分を含ませ、柔らかくして排便をサポートするサプリメントの一つとして『α-シクロデキストリン』をおすすめしております。
詳しくは、お気軽にスタッフにご相談下さい。

相模大野プリモ動物病院
動物看護師　高田

パピーレッスン＆しつけ相談室のご案内

♪今年からパピーレッスン会場を増やし、参加費用を無料にさせていただきました！ぜひ、ご参加ください！

パピーレッスン

詳しくはHPでご案内します

【開催場所】それぞれ月２回ずつ開催されています。
・相模原プリモ動物病院　２階 203 号室
・プリモ動物病院相模原中央　２階
・厚木プリモ動物病院　待合室

【開催日】
相模原プリモ動物病院：2/26（水）、3/12（水）、3/26（水）、4/10（木）
相模原中央プリモ動物病院：2/23（日）、3/9（日）、3/23（日）、4/6（日）
厚木プリモ動物病院：3/4（火）、3/18（火）、4/11（金）

【定員】　先着　6頭まで

【参加対象】
生後4ヶ月半までのワンちゃんで最低1回の混合ワクチンの接種。
受診頂いている病院だけでなく、どこの会場でもご参加いただけます。

しつけ相談

【開催場所】
開催場所、開催日は上記同日

【参加対象】　仔犬から成犬まで
【料金】　初回１時間無料　２回目以降　2,500円 / 1 時間

【お花見会】
毎年恒例のお花見会は、3/30（日）に開催予定です！

☆いずれも参加ご希望の方は各病院へお問い合わせください。

Primo's information

昨年10月より実施中の【犬・猫の健康診断】は2月末までとなります。予約制ですので、ご希望の飼い主様はお早目にご連絡ください。

【検査内容】
・血液検査：CBC、生化学14項目
・超音波検査（腹部）
・レントゲン検査（腹部・胸部）
・尿検査
・糞便検査
・歯科検診
・一般健康診断（問診、身体検査、触診、聴診）

お忘れなく！

新サービス登場！

プリモ動物病院・ペットサロンコンビ 爪切り・肛門腺絞り回数券

飼い主様へ新たなサービスとして、日常ケアの回数券を導入致しました!

通常は爪切り・肛門腺絞り、各500円ですが、チケットの場合6回分/2,500円ですので、1回分お得になります。
日常ケアのみご利用であれば、チケットをご提示いただければ面倒なお会計も不要です。
定期的な日常ケアは、ペットの健康維持にも繋がりますので、ぜひご利用ください。

プリモ動物病院相模原中央：042-750-7880
相模原市中央区東淵野辺4-11-15

相模原プリモ動物病院：042-764-3345
相模原市中央区田名2804-9

相模大野プリモ動物病院：042-703-5521
相模原市南区若松2-4-8

分かりやすい治療ガイドラインシリーズ

第十九回　薬浴＝シャンプー療法について

厚木プリモ動物病院23時　獣医師　千葉

皮膚病になってしまったら、シャンプーはどうしたらよいでしょうか？

皮膚病の治療には、飲み薬、注射、塗り薬、食事療法のほか、飼い主様参加型治療である「薬浴（シャンプー療法）」があります。

動物は毛が多いので、塗り薬の代わりとして有効成分の入ったシャンプーを使用したり、病気で出たフケや脂を落とすために、また再発予防のためにご自宅でのシャンプーをお願いすることがあります。

皮膚病の治療としてのシャンプーは、美容として健康な動物をシャンプーする時とは異なることがあります。

～皮膚病の際のシャンプー方法～

回数：皮膚の様子によって調節します。まずは週に2回程度から開始することが多いです。

ブラッシング：ごしごしと刺激したり逆毛にはせず毛の流れに沿って行います。

水温：温めすぎると皮膚へ刺激になったりかゆみが出ることがあります。30～35度（室内温水プールくらい）でおこないましょう。

シャンプー：皮膚病の動物へは、コンディションにあわせて獣医師が処方します。最初に、毛だけではなく、皮膚までしっかりとぬらします。次に、手の平にだしたシャンプーを泡立てください。ただし薄めてはいけません。こすらず皮膚にひろげていき、やさしくマッサージしながらなじませます。症状の目立つところから始めるとよいでしょう。指示のあった時間、皮膚になじませます。

すすぎ：しっかり洗い流します。すすぎ残しは皮膚病の原因となることもあるので注意します。

保湿：必要があれば、保湿剤を使用します。

乾燥：皮膚病の犬にとってドライヤーの熱や乾燥しすぎは、フケやかゆみの原因となることもあります。まずはタオルドライをしっかりしましょう（ごしごしこすらないように）。
犬種やコンディションよっては、タオルドライで十分なこともあります。
ドライヤーでは、必ずしもからからに乾燥させなくてもよく、遠めから、場所を移したり冷風にするなど皮膚が熱くならないようにしましょう。

これで薬浴の完了です。わからないことがあれば、どんなことでも質問してください。
飼い主様の愛情のこもったシャンプーで、ペット達もきっと癒されることと思います。

コンビ通信

大切な肉球のケア

犬の肉球は歩行の衝撃を吸収してやわらげてくれるとっても大事な部分です。毎日のお散歩で、傷ついたりはしていませんか？いっぱい使う部分なので、優しくケアしてあげたいですね。
特に、まだまだ寒いこの季節は乾燥してひび割れを起こすことも。専用のクリームやジェルでマッサージしてあげると良いと思います。また、肉球には汗腺があり、体温調節をしています。体調が悪いときは肉球が熱いなどの症状があることも。病気の早期発見の為にも、毎日のお手入れを習慣にすると良いですね。
ペットサロンコンビでは、「高濃度セラミドフットクリーム」を使用しています。販売もしていますので、お気軽にお問合せください♪

相模原中央店　店長　久保田

プリモのおススメ

今回ご紹介させていただく商品は、
「グリニーズ　デンタルガム」です。

今回おすすめさせていただく商品は『グリニーズ　デンタルガム』です。こちらは動物病院専用商品です。研究を重ね証明された歯磨き効果があるデンタルガムになります。
噛む事で歯石をしっかりと落とし、歯石の貯蓄を軽減します。グリニーズを１日１本４週間続けて食べた場合、歯石の付着を 62 パーセント、歯垢の付着を55パーセント軽減します。これらの効果は、権威あるVOHC（米国の獣医歯科医師や歯科研究所で構成されている犬猫用のオーラルケア製品の効果を、第三者の立場で審査する機関）から承認を受けています。

【優れた安全性】
溶解性の高いたんぱく質を使用することで、ドッグフードよりも優れた消化性を実現しています。体重差に加え、噛む力が異なる頭蓋骨のパターンの違いまで考慮した、適切な硬さに設計されています。愛犬にとっての扱いやすさ、噛み切りやすさ、噛みやすさを追求したデザインになっています。

【優れた栄養バランス】
主原料は 100 パーセント自然素材です。ビタミン・ミネラル・抗酸化成分など、愛犬の健康維持をサポートする成分を含む、おいしい果実類が使用されています。
総合栄養食（ペットフード公正取引協議会、AAFCO 基準をクリア）として、主食と同等の栄養バランスを満たしているので、栄養の偏りの心配をせずにフードと組み合わせる事ができます。

歯みがき効果だけではなく、こだわりの自然素材を使用し、抜群のおいしさを実現しています。
日々行いたいデンタルケア。毎日のおいしいご褒美として始めてみてはいかがでしょうか。

厚木プリモ動物病院 23 時
動物看護師　吉岡

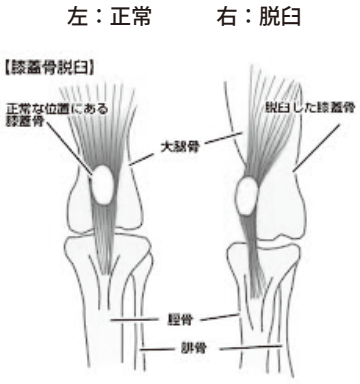
よくあるご質問のコーナー

今回のご質問
Q「ウチの子、よくスキップするんですが大丈夫でしょうか？」

相模原プリモ動物病院　獣医師　小池

夕方はまだまだお散歩行くには暗いですが、お散歩の時スキップしているワンちゃんを見たことがありますでしょうか？スキップで楽しそう！と感じられる方も多いと思いますが、実は病気であることもあります。今回はその病気についてお話します。

膝蓋骨脱臼という病気があります。その病気は後ろ足のひざにあるおさらの骨（膝蓋骨）が、内側または外側に外れて歩きにくくなる病気です。特にチワワ、トイ・プードル、ポメラニアンなどの小型犬に多く、一般的に生まれつきの病気とされています。
この膝蓋骨が脱臼している時にスキップは起こります。この膝蓋骨脱臼には



グレード（悪さの段階）があり、スキップしている場合はグレード2が多いとされています（一番ひどいのがグレード4）。

スキップがひどくなると歩けなくなることもありますので、スキップしているワンちゃんは一度診察を受けて相談してみてはいかがでしょうか。